

2015年10月20日
イオン株式会社



グループを挙げて多様な人材が活躍できる企業づくりに取り組みます

株ダイエーの役員が厚生労働省推進の 「イクボスアワード2015」特別奨励賞を受賞

イオンアグリ創造(株)、ミニストップ(株)も「イクボス企業同盟」に加盟、ダイバーシティ推進をさらに加速します

イオンのグループ企業である株式会社ダイエー（以下、同社）の役員が、10月19日（月）、厚生労働省委託事業「イクメンプロジェクト」の一環として実施されている「イクボスアワード2015」において、特別奨励賞として表彰されました。

厚生労働省では、育児を積極的に行う男性を「イクメン」として応援し、男性の育児休業取得を促進する「イクメンプロジェクト」の一環として、働きながら安心して子どもを産み育てることができる労働環境の整備推進の模範となる企業や個人に対し、「イクメン企業アワード」と「イクボスアワード」の表彰を行っています。

今回は、「イクボスアワード2015」としてグランプリ3名、特別奨励賞2名が選ばれ、同社役員は部下の育児と仕事の両立を支援する管理職＝「イクボス」として、下記の取り組みが評価されました。

受賞内容について

- ◆内 容 「イクボスアワード 2015」特別奨励賞
- ◆対 象 者 株ダイエー 執行役員 業態開発部 部長 伊藤 秀樹（いとうひでき）
- ◆受賞理由
 - ・「やることを減らす」「やれることを増やす」を方針に、ルーティン業務の見直しやチーム制の導入などにより、業務効率を上げるための取り組みを推進
 - ・自身も育児休業を取得し、若手社員のロールモデルとして仕事と育児の両立を実践
 - ・育児経験から得た消費者視点を活かし、具体的なビジネスへつなげるなど、仕事でも高い成果を上げている

同社は本年6月、イオン(株)とともに、小売業で初めて特定非営利活動法人ファザリング・ジャパンの主宰する「イクボス企業同盟」に加盟しました。本年10月には、農業法人として初めてイオンアグリ創造(株)が、またミニストップ(株)が本同盟に加わり、グループ各社が多様性を認め経営に活かす「イクボス」の育成を通じて、ワークライフバランスのとれた働きやすい企業、生活者視点により新たな価値観を創造できる企業の実現を目指しています。

イオンはこれからも、絶えず革新し続ける企業集団として、グループを挙げて多様な価値観を活かすダイバーシティ経営を推進します。

<「イクボス」について>

「イクボス」は特定非営利活動法人ファザリング・ジャパンが提唱・推進している人物像のことで、職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（男女の経営者や管理職）を指します。

<「イクボス企業同盟」について>

女性活躍推進やイクメンなど社員が多様化する時代において、「イクボス」の必要性を認識し、積極的に自社の管理職の意識改革を行って、新しい時代の理想の上司（イクボス）を育てていこうとする企業のネットワークです。現在、グループ企業5社が加盟しています。

（特定非営利活動法人ファザリング・ジャパン ホームページ <http://fathering.jp/>）

ご参考

グループ企業の「イクボス企業同盟」加盟状況について (2015年10月20日現在)

2015年 6月 イオン(株)、(株)ダイエー

2015年 9月 (株)山陽マルナカ

2015年10月 イオンアグリ創造(株)、ミニストップ(株)

現在計5社

イオンのダイバーシティについて

イオンは「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念のもと、人権を尊重し、国籍・人種・性別・学歴・宗教・心身に障がいのあることなどを理由とした差別を一切行わず、多様な人材が活躍できる企業を目指しています。

2013年には、「日本一女性が働きやすく、活躍できる会社。日本一女性が働きたい会社」を目指し、グループの女性管理職比率を2016年までに30%、2020年までに50%にするという目標を掲げました。その目標の実現に向けて、同年、グループCEO直轄組織として「ダイバーシティ推進室」を設置、2014年にはグループ各社においても推進体制を整備し、ダイバーシティ経営を推進しています。

イオンのダイバーシティについての評価

◆『2015 J-Win ダイバーシティ・アワード』において「ベーシックアチーブメント大賞」受賞



2015年3月、特定非営利活動法人ジャパン・ウィメンズ・イノベティブ・ネットワーク(略称:NPO法人 J-Win)が主催する『2015 J-Win ダイバーシティ・アワード』において、小売業で初となる「ベーシックアチーブメント大賞」を受賞しました。グループの取り組みである“ダイ満足アワード”や“ダイ満足サミット”、“ダイ満足カレッジ”などの活動を進めたことが評価されました。

◆「平成26年度 ダイバーシティ経営企業100選」に選定

2015年3月、経営産業省が推進する「平成26年度 ダイバーシティ経営企業100選」に選定されました。「2020年までに女性管理職比率を50%にする」ことを宣言している点や、グループCEO直下にダイバーシティ推進室を設置している点、中国・ASEAN各国のグループ企業において経営者育成教育を充実させ、外国籍従業員定着化につながっている点などが評価されました。



イオンは、ダイバーシティがうみだす「従業員・家族」「お客さま」「会社」の満足を“**ダイ満足**”と表し、右のシンボルマークを掲げ、グループを挙げてダイバーシティ経営の実現に向けて取り組んでいます。

